

大阪市国保

明日死ぬ状態なら差押解除

容赦ない取り立て明らか

よくする会が市と交渉



大阪市との国保交渉に100人を超える市民が参加した＝1月24日、大阪市内

今日か明日か死ぬような人でなければ、(差し押さえを)解除しないのか。大阪市が国保料の取り立てを強化するなかで、医療関係団体や業者団体などをつくる「大阪市の国保をよくする会」(以下、よくする会)は1月24日、同市と国保改善を求めて交渉した。

大阪市では、昨年11月から国保料が払えない市民に対して、①過去の滞納が1円でもあれば短期証を発行②前年度に滞納があれば保険証を窓口留め置きにする―など、さまざまな制裁措置を強行している。

べつの人から「公平に負担したく」と、平然と言い放った。差し押さえ解除の相談に訪れた市民に対し、都島区では職員が「全額支払いや、死ぬか生きるかの状態以外は解除を認めない」、また、淀川区では「1期分納めない」と短期証を出さない」との対応だった。よくする会は、「これらの対応は大阪市の指導ではないのか」と追及した。当局は、都島区の事例については「事実関係を調査する」とし、淀川区については対応の誤りを認めた。

3万5千世帯が「無保険」 大阪市が納付強化によって、保険証が「留め置き」状態などの実質無保険となっている世帯は、通常証で1629世帯、短期証で2万1876世帯、資格書の発行1万1540世帯と合わせて3万5千を超えている。12月27日の『毎日新聞』の報道では、3千人もの子どもが無保険状態になっていることが明らかになった。また、同市では国保加入49万世帯のうち、15万

- 1・27国会行動 要請議員一覧
【面談】
(民主・衆) 長尾敬
(共産・衆) 吉井英勝
(社民・衆) 服部良一
【秘書対応】
(民主・衆) 稲見哲男、大谷啓、大谷信盛、熊谷貞俊、熊田篤嗣、樽床伸二、中川治、中島正純、中野寛成、長安豊、萩原仁、平野博文、藤村修、村上史好、吉田おさむ、渡辺義彦(民主・参)
梅村聡、尾立源幸、藤原正司
(自民・衆) 竹本直一、谷畑孝、西野あきら、松浪健太、柳本卓治(自民・参) 北川イッセイ
(公明・衆) 池坊保子、佐藤茂樹(公明・参) 石川博崇、白浜一良、山本香苗
(共産・衆) 宮本岳志
(共産・参) 山下芳生
(無所属・衆) 辻元清美
(敬称略・順不同)

嚥下診断は内視鏡・造影で

戸原氏、医療連携の必要性を強調

1月度生涯研



内視鏡で実演しながら嚥下障害の診断法を解説する戸原玄氏＝1月16日、M&Dホール

歯科臨床学部は、戸原玄氏(日本大学歯学部 摂食機能療法学准教授)を講師に1月16日、生涯研「摂食・嚥下リハビリ」を開催した。

リテーションに必要な評価「診断」を開いた。会場やスタッフ95人が参加した。戸原氏は、現場での実

例を示しながら、「食事の摂取方法において適切な方法と現状の方法に乖離がみられることが多い。経管栄養にすべきところを普通食やミキサー食を与えると肺炎を起す」と指摘した。

生しても、嚥下障害は経時的に改善していく。6カ月後には障害が残る割合は0・2%まで改善される。しかし、2カ月ごとに転院を繰り返す現状では、一貫して患者を観察できないため、結果、いつまでも賣溜のままということになる。このような乖離を避けるためには、職種間で連絡を密にし、問診・診察、スクリーニング、精査・診断、摂食訓練を医療連携チームで対応することが大切であり、患者のQOLの改善にも役立つとした。

戸原氏は、評価・診断の具体的な手順について、①患者からの依頼により問診②スクリーニングの実施(スクリーニングテストは複数行うことが望ましい)③精査が必要と診断されたら、VE・VFを専門医に依頼④摂食・嚥下リハで改善されるなら、家族の協力のもと、チームで経管から経口へとQOLの改善を目指す―と説明した。

講習会では、動画を多く示され病態が非常にわかりやすかった。最後に内視鏡を用いたデモが行われた。術者の技術にもよると思われるが、痛みもなく鮮明な画像が見られた。(東住吉区・森啓)

大阪市4地区は合同で「4月から困った困った」個別指導と明細書発行を1月22日、M&Dホールで開いた。講師は小澤力副理事長が務め、会員56人が参加した。

と説明した。弁護士の帯同の活用を訴え、弁護士を帯同する場合は契約書を交わすよう指摘した。明細書発行については、レセプト電子請求の医療機関であっても発行不要となるケースを紹介した。小澤氏は、明細書は医療機関への患者の不信を呼び、通報から指導強化へ結びつけるものだと指摘。患者の希望に基づき発行を原則とし、義務化撤回を求めていくと訴えた。(淀川区・松本博)

2007年7月購入。デジタル化に伴い処分することになりましたが、使用頻度は多くないので、十分使用可能です。【連絡先】しまぶくろ歯科医院 Tel.06-6675-0418

録音の意思表示は明確に

指導対策はカルテ整備が基本

市内4地区

クリサイ情報 譲ります 歯科医療機器 FLAT自動現像機 (機種・LEVELFD)。取りに来ていただける方に、無料でお譲りします。 2007年7月購入。 デジタル化に伴い処分することになりましたが、使用頻度は多くないので、十分使用可能です。

実践 妊娠と薬 第2版 10,000例の相談事例とその情報 本書は妊娠と薬剤の基本的知識から、妊娠中の薬剤使用のポイントまでをわかりやすく解説。薬剤危険度を評価した点数(0~5点の6段階)に加え、その評価の根拠となる情報量も表記。服薬前・後の具体的な対応例を示し、患者の不安解消や適切な服薬支援に役立ちます。「妊娠と薬」分野で日本をリードする虎ノ門病院で集積した相談事例10,000例のほか、国内外の催奇形性に関するデータも集積しています。 2010年12月発行 定価13,650円(本体13,000円) / お問合せ・ご注文は、(株)ほうまで、TEL0120-189-015 / FAX06-6231-7061